



臨海小学校開校115周年記念

2020年11月30日発行

なぎさ 号外

編集・発行 臨海小学校PTA 会長：武藤勲生

☆ユニフォームデザイン投票 結果発表☆



ついに新ユニフォームが決定！！

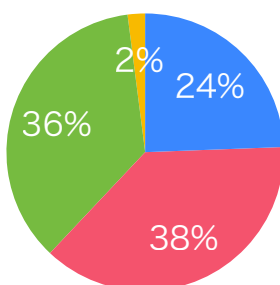
3種類の中から全児童が自分がいいと思うものに挙手をして、激戦の末 **B** が選ばれました。

新しいユニフォームでスーパードッジボール大会・サッカー大会・連合運動会でおもいきり身体を動かせる日はやく来ますように！



Bに決定！

● A ● B ● C ● その他



『映画 えんとつ町のプペル』



クラウドファンディングによるチケットプレゼント企画に応募
臨海小学校全児童分のチケットが当選！受け取り後配布いたします。

☆12月25日公開予定



臨海小学校開校115周年記念品

【木札】制作

『制作の意義』

○新型コロナウイルスの影響により、PTA行事(臨海盆踊り、りんかいまつり、もちつき大会)が中止となる中、子ども達へ思い出になるものをプレゼント出来ないかと本部役員で議論を重ねてきました。学校の先生方からも了承を頂き、開校115周年の記念品に合わせて、木札を制作し配布することになりました。

○学校の教育活動として以下の事が定められています。

「歴史と伝統の継承」

(開校115周年記念集会活動を通して、地域や学校の一員である事を実感出来るようにする。)

臨海小学校は、深川の門前仲町と言う歴史ある地域に位置し、地域と学校が密接にかかわり、児童一人一人が歴史をつくる一員で有る事を自覚し、世界に誇れる事に自信をもって欲しい。

○コロナウィルス感染症による不安の中でも、(111周年の春に改築完成)校内木質化された木の温もりある素晴らしい校舎で、先生や友達と共に新しい学校生活様式へ柔軟に対応し、未来へ力強く踏み出した年であったと良い思い出にして欲しい。

『詳細』

- ひのきの板に、学校ロゴ・115周年・下の名前(日本語名とローマ字)を刻む。
- キーホルダーサイズで紐を付ける。



配布は
年明けです。
お楽しみに！

『木札に含まれた意味』

- ・江戸時代、町火消しが消し口に掲げた「消し札」として使われ、延焼を防ぎ、災難を防ぐ縁起物とされていた。
- ・割れたり、無くしたりしても、身代わりになってくれると言われている。
- ・日本古来から天然の木を大切にする、世界に誇れる文化。
- ・どこに属しているのか明記してお祭りですつける。最近はオシャレで身につける。

体育的学習

11月17日(火) 秋晴れの中、子ども達の元気な姿を見ることができました。

